

豊科南小学校だより(南)

平成27年11月25日発行

No.7

<学校教育目標> 自分を生きる子
豊かに生きる子
ともに生きる子

安曇野市立 豊科南小学校
〒399-8205 安曇野市豊科 2723
電話：0263-72-2154
FAX：0263-72-3261

2学期後半 半ばが過ぎました。

11月は例年より気温が高めで過ごしやすい日が続いています。ご家庭の皆様はお元気でお過ごしでしょうか。

さて、11月下旬となり、2学期も残り1か月ほどとなりました。10月23日(金)の音楽会の折には、大勢の皆様にご来校いただき、子どもたちの音楽発表をご覧いただきました。ご参観いただきました地域の皆様や保護者の皆様から、「子どもたちが精一杯頑張る姿に感動した。」「心温まる発表だった。」「学年・学級や一人ひとりの子どもたちの個性や音楽性が表れていてとてもよかった。」などと温かいお言葉をいただきました。PTAの皆様にも、早朝より駐車場案内、会場整理等お力添えをいただきました。心より感謝申し上げます。



11月に入りましても、恒例の抜き打ち避難訓練、持久走大会、公開参観、ふれあい講演会等を計画通り行うことができました。持久走大会においても、大勢の皆様にご声援をいただき、子どもたちは精一杯力を出し切ることができたのではないのでしょうか。今回大会に参加できなかった子どもさんも、これからのさまざまな学校生活において力を発揮してほしいと思います。なお、一部の学年において不手際がありましたこと、この場を借りてお詫び申し上げます。また、先日の公開参観日にも大勢の皆様にご来校いただきありがとうございました。ふれあい旬間に寄せて、主に人権教育に関わる授業を各学級で行いました。まわりの人たちとのよりよい関係を築いていくためには、まずは自分の心を落ち着かせること、自尊感情を高めること、互いを認め合う心を育むこと等が大切です。そのようなねらいのもと各学年・学級で授業を行いました。授業参観のあとは、百瀬敬子先生をお招きしてPTA講演会を行いました。和田会長さんをはじめ、PTA役員の皆様には大変ご苦勞をいただきました。百瀬先生からは、「子どもの自信とやる気を引き出す接し方～勇気づけで温かい信頼関係を～」と題し、ご自身の子育ての経験を交えながら、勇気づけの言葉の大切さをお話いただきました。「子どもとの毎日の話し方とか声のかけ方など、子どもとの関わりについて改めて考えるよい機会となりました。」等のお言葉をいただきました。講演会にも大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



感動の音楽会



力を出し切った持久走

ふれあい旬間も後半となりましたので、今週はこれまでの取り組みを振り返り、今後に向けて自分はどう過ごしていけばよいか考える機会が持てるとよいかと思えます。

早いもので、もう師走の足音が聞こえてきます。2学期の登校日数は、残り20日余りとなりました。健康・安全に留意し、子どもさんが元気に冬休みを迎えられるよう、引き続き保護者の皆様のお支えをよろしくお願い致します。

全国学力学習状況調査(6学年)の結果から



すでに6年生の保護者の皆様にはお知らせしましたが、今年4月に6年生が行った全国学力学習状況調査の結果についてお知らせします。数値の公表はいたしません。本校6年生の結果は、おおむね良好でした。以下は、各教科と問題別に本校6年生の平均正答率を全国・長野県と比較した結果です。

1 国語A(主として「知識」に関する問題)

本校6年生の平均正答率は、全国(公立)、長野県とも上回っている。

- ・日頃からの繰り返しの学習の成果で、漢字の読み書き、聞くことなどの基礎的な知識は身につけている。

裏面へ

- ・「文中における主語を捉える」というような、文法に関わる理解が十分とはいえない。扱い時間も少ないため定着しにくいものと考えられる。
- 2 国語B（主として「活用」に関する問題）
本校6年生の平均正答率は、全国（公立）、長野県ともすべて上回っている。
 - ・「書く」領域・「読む」領域ともに全国・県の平均正答率を上回っているが、「内容を整理して書く」「文章と関連づけて自分の考えを書く」ということにやや課題がある。
- 3 算数A（主として「知識」に関する問題）
本校6年生の平均正答率は、全国（公立）、長野県とも上回っている。
 - ・「数と計算」の領域では基礎的な計算の技能はほぼ身につけている。
 - ・「図形」の領域では図形の性質を理解すること、頭の中で図形を組み立てることに課題が見られる。
- 4 算数B（主として「活用」に関する問題）
本校6年生の平均正答率は、全国（公立）、長野県とも上回っている。
 - ・「数量関係」の領域では、グラフや図を読み取ることはできるが、割合の文章題で、比べる量やもとにする量の関係を捉えることに課題がある。
- 5 理科
本校6年生の平均正答率は、全国（公立）、長野県とも上回っている。
 - ・平均正答率は、全国・長野県の平均を大きく上回っており、全体としてみると、本校の6年生は理科の知識・技能は概ね身につけているといえる。
- 6 学習状況調査
 - ・朝食を毎日食べている児童は全国・県ともに上回っている一方、決まった時間に寝ている児童は全国、県ともに下回っている。
 - ・話し合いの際、友達の意見を最後まで聞こうとしている児童は全国・県ともに大変上回っているが、自分の意見を発表することは得意と考える児童は、全国・県ともに下回っており、自分の意見を発表することを苦手と感じている傾向がある。
 - ・自分の考えを発表したり書いたりすることは比較的できている児童の割合は全国より高くなっているが、相手に理由が分かるように書くことが比較的できている児童の割合は全国と比べて数%低くなっている。書く活動は好きであるが、相手を考えて分かりやすく伝えることが苦手な傾向にある。
 - ・問題を最後まで解こうとした児童も、自分に良いところがあると思う児童も、全国・県とも上回っている。ねばり強さや自尊心・自己肯定感が高いことがうかがえる。また、協力してやり遂げる喜びを感じている児童も全国・県ともに上回っている。

6年生の保護者の皆様には、具体的な指導の方向をつけて通知をお配りさせていただきました。全国学力学習状況調査の実施は、このように状況を把握して、課題となるところに先生方の指導の手を入れ、子どもたちの定着が不十分な分野の力を補うという点でも、大きな意義があります。「早寝、早起き、朝ご飯」という言葉は、全国学力学習状況調査が行われるようになった頃から盛んに叫ばれ、子どもたちの心身の健やかな成長のために欠かせない言葉となっています。お家の方々からのご協力を更にお願したいところです。

6年生は小学校生活が残り4か月余りとなりましたが、一日の生活リズムを整えるとともに、小学校の学習内容をしっかりと身につけて中学校に進んでほしいと思います。

非違行為根絶に向けての取り組み

教職員の不祥事防止の取り組みについては、これまでも保護者の皆様にお知らせしておりますが、今年度取り組んできた主なものとしては、

- 非違行為根絶の「誓い」の自書と学校長への提出
 - 県からの「懲戒処分等の指針」「非違行為根絶に向けて」等の資料の読み合わせとグループ討議
 - 「コンプライアンスチェックシート」による自己診断及び振り返り
 - 職員会議等での学校長からの非違行為防止に関わる講話
 - 学校長と教職員の個別面談等の実施
- 等があります。

今後も、外部講師による研修等を通して、交通法規の遵守、個人情報保護、体罰防止等について取り組んでまいります。以上、情報公開の観点から、保護者の皆様にお伝え申しあげました。